家電・ＯＡ機器の突入電流測定

パワーアナライザ
WT500

■WT500アプリケーションの概要

複合複写機、コピー機、ファクシミリ、プリンタ、スキャナなどのOA機器は、定常的な消費電力の測定ばかりだけではなくだけでなく、電圧変動、電流変動、電圧ピーク値、電流ピーク値などの各種パラメータを測定するケースがあります。
WT500は電圧・電流実効値（I rms、U rms) だけでなく、mean、ac、dc、rmean値、ピーク値など各種電圧/電流値を最速100msのデータ更新周期で同時に測定できます。
また、測定したデータはUSBメモリにCSV形式で保存できるので、パソコン上でのデータ確認、グラフ作成も可能です。

■アプリケーションのポイント

1. 測定モード不要の電圧･電流パラメータの同時測定
2. 大電流対応
3. 多項目測定画面表示（大型画面）
4. ピーク値や最大値を画面に保持
5. 画像データ･数値データをメモリに保存

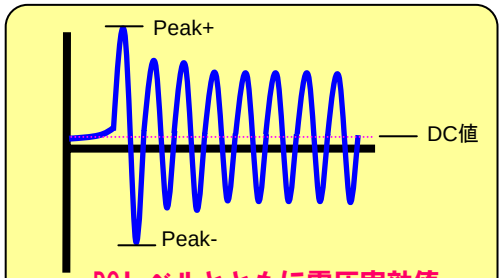
■WT500の特長

1. RMSやMEAN,DC,AC,RMEANすべてを同時測定
2. 大電流対応：40Aレンジ搭載（直接入力）
3. 3入力それぞれの各種パラメータをまとめて1画面表示
4. 負荷変動する電圧、電流値の最大値や実効値を表示
5. 画面イメージや測定数値を内部メモリやUSBに保存。
   PC上で、レポート作成、グラフ作成ができます。

■家電機器の突入電流測定の概要

プリンタ　複写複合機　薄型テレビ　DVDレコーダ　照明機器

【コピー機の消費電力測定の一例】

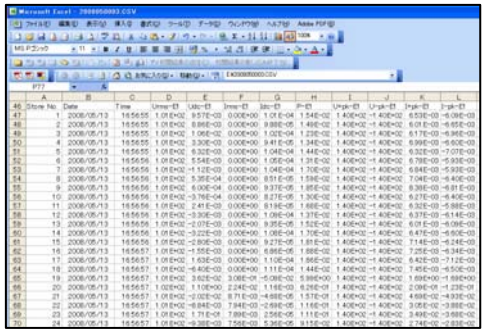


DCレベルとともに電圧実効値を同時に確認できます。

- ●電圧実効値
- ●電流実効値
- ●電圧ピーク値
- ●電流ピーク値

※ACモードやDCモードなどの切替がないため、データの同時性を確認する場合に便利です。

■WT500表示画面・設定画面

【各種電流パラメータを含む測定例】

【保存データ例(csv形式)】